# 引と部病院だより第114号(2017.12) Showa University Northern Yokohama Hospital

【巻頭言】管理課・クオリティマネジメント課について

【TOPICS】肺がんの基礎知識について

【TOPICS】災害医療対策訓練について

【TOPICS】都筑区民まつりについて

【患者さんからのご意見・ご要望】

【医師の配属・異動・退職】

【診療統計】

【12月行事食について】

【編集後記】





昭和大学 横浜市北部病院 **90th** SHOWA University 至誠一貫 Since 1928

# 巻頭言 ~管理課・クオリティマネジメント課について~

平成29年7月1日付けで前田管理課長(現総務部企画課長)の後任として、管理課長に就任しました、倉地夏樹と申します。私は平成14年に昭和大学(藤が丘病院管理課)に入職後、平成21年から歯科病院管理課、平成24年から学事部学務課勤務を経て、5年ぶりに病院勤務に戻ってまいりました。学務課では、建学の精神「至誠一貫」のもと、医歯薬保健医療学部の学生に対して、チーム医療教育を実践する、医療人育成の現場をサポートしてきました。4学部の学生は学生時代に学んだことを、昭和大学の8附属病院において、実践し、多職種がひとつのチームとして患者さんに向き合い、医療を実践しています。



〈管理課〉 倉地 夏樹 課長

私もこの横浜市北部病院において、チーム医療を実践する一員として、横浜

市北部病院の理念である、「常に心のこもる病院でありつづける」「無事故の病院になる」「現在のぞみうる最高の医療をおこなう」を心に置いて、管理課で多職種の職員が連携して、一丸となり、横浜市北部病院を盛り立てていくとともに、地域中核病院として地域住民の皆さまや近隣の医療機関から頼りにされる病院となるよう、全力で取り組んでいく次第です。今後ともよろしくお願い申し上げます。



平成29年4月1日付けの配置転換でクオリティマネジメント課長に就任しました小金井玲子と申します。以前は、管理課の管財、施設係で物品、設備管理の業務を行っておりました。席が隣に移動しただけなのですが、転職したかと思うほど業務内容が異なり、4人の事務スタッフに支えられクオリティマネジメント課を切り盛りしております。また、医療安全、感染管理、臨床試験、褥瘡と認定看護師の皆さんと情報共有を密にし、業務を行っております。



〈クオリティマネジメント課〉 小金井 玲子 課長

クオリティマネジメント課の業務は、当院の理念のもと、患者さんからの 信頼に応えられる品格のある病院づくりを目指し、当院が持っている機能、 能力を最大限に発揮出来る医療の質、患者さんが満足できる診療、環境を安

全に提供する、また昭和大学が全学挙げて取り組んでいる「チーム医療」の実践に一翼を担っているのがクオリティマネジメント課の業務だと考えています。そのひとつが、院内に患者さんのご意見を聞く BOX を 12 か所設置しております。患者さんのご意見を吸い上げ、病院長、副院長をはじめ事務部長、看護部長の幹部者が全て目をとおし、各医療スタッフ皆で対応、改善に努めております。その業務を通じて、患者さんのための医療の提供、環境への配慮を常に意識するクオリティマネジメント課を目指しています。また多職種のスタッフと共にチームの一員、一課として横浜市北部病院に貢献できればと考えております。



# TOPICS ~肺がんの基礎知識について~

近年肺がんの患者さんは増加しており、日本人のがん死亡の1位になっています。一方でCTの普及などにより、外科的切除等による治癒可能な肺がんも多く発見されるようになっています。また分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬などの新薬の開発により進行肺がんの治療成績も向上しています。当院呼吸器センターにおいても、年間約 160 例の肺悪性腫瘍に対する外科的切除および進行肺がんに対する最先端の抗がん薬を含む内科的治療の経験を通して、肺がん治療の進歩を実感しています。このように肺がんは必ずしも怖い病気ではありません。予防と治療に関する正しい情報を得ることが大切です。肺がんの基礎知識および治療の現状を説明します。



〈呼吸器センター〉

北見 明彦 准教授

#### 1. 【肺がんの種類と特徴】

肺がんは、肺と気管支から発生するがんの総称で、大きく分けて"小細胞がん"と"非小細胞がん"に分類されます。非小細胞がんは、さらに腺がん、扁平上皮がん、大細胞がんの組織型に分類されます。小細胞がんは、肺がんの約 15-20%を占め、脳、リンパ節、骨、肺などに転移しやすい悪性度の高い腫瘍ですが、抗癌剤や放射線療法が比較的効きやすいがんでもあります。非小細胞がんは、早期に発見して手術をすれば治癒する可能性が高いがんです。

### 2. 【肺がんの疫学】

本邦における肺がんの罹患率は 2010年の統計で人口 10万人あたり男性約 60人, 女性約 20人とされ, 近年増加傾向にあります。また日本人の部位別がん死亡率は肺がんが最も高率です。一方で, 喫煙歴の低下に伴う肺門部扁平上皮がんの減少と, 胸部CTの普及に伴う末梢肺野小型肺がんの増加が最近の傾向としてみられます。

#### 3. 【肺がんの症状】

肺がんの症状としては、咳が続く、痰に血が混ざる、呼吸困難・息切れがある、持続する胸痛がある、肺炎・気管支炎を繰り返す、声がかれる、嚥下困難やむせこみなどがあげられますが、他のがんと比べても自覚症状に乏しく発見が難しいがんと言えます。

### 4. 【肺がんの検査と検診】

肺がんの検査は,

- (1) がんを疑う病巣の有無を確認する画像診断
- (2) 肺がんであることを確定する組織・細胞診断
- (3) がんの進行度を確認する病期診断
- の3種類に大別されます。

画像検査としては、胸部 X 線, CT, 脳 MRI, PET 検査などが多く行われます。 組織診断の方法としては、気管支鏡下生検, CT ガイド針生検などがあります。 肺がん検診には胸部 X 線検診と C T 検診があり、いずれの検診にも一長一短があります。

#### 5. 肺がんの治療

肺がんの治療には大きく分けて外科治療(手術),放射線治療,化学療法(抗がん剤治療)があり,化学療法のなかに分子標的治療や免疫チェックポイント阻害剤などが含まれます。どのような治療を選択するかは,がんの組織型,進行の程度(臨床病期),患者さんの身体的状態(体力)などを勘案し決定されます。また複数の治療を組み合わせた集学的治療の頻度も増えてきています。

#### 6. 肺がんの予防

肺がんにかからない有効な方法は残念ながらありません。しかし、禁煙により肺がんにかかるリスクは減らすことはできます。また検診等を利用し、早期に肺がんを発見することにより、治癒の可能性が大きくなります。



\*\*\* \* \* \* \* \* \* \* \* \* \*

### TOPICS 〜災害医療対策訓練について〜

平成 29 年 11 月 12 日 (日) に毎年行っている災 害医療対策訓練に参加いたしました。この訓練は、 都筑区役所が中心となり、都筑区医師会・薬剤師会、 都筑区訪問看護連絡会、つづき病院の他に、都筑警 察署・消防署が参加し、横浜市内で大地震が発生し た想定で行いました。医療救護隊が行う傷病者のト リアージ(1)訓練では、本学の保健医療学部看護学科 の学生2名(西村菜見さん・佐野英妃さん)が傷病 者役として参加していただき、実りのある訓練とな りました。

(1)大事故・災害などで同時に多数の患者が出た時に、 手当ての緊急度に従って優先順をつけること。



〈北部病院参加者一同と保健医療学部の学生〉



〈トリアージ訓練の様子〉



〈トリアージ訓練の様子〉



〈トリアージ訓練の様子〉

# TOPICS 〜都筑区民まつりについて〜

平成 29 年 11 月 3 日 (金・祝) センター南駅前にて、【第 23 回都 筑区民まつり】に参加し、「超音波診断装置(エコー)の体験・コーナ 一」と「がん対策の取組紹介コーナー」を出展いたしました。

当日は晴天に恵まれたこともあり、親子連れや年配の方など老若男 女問わず、500名を超える方にお越しいただき、長蛇の列が出来るほ どの大盛況で終えることが出来ました。

「エコーの体験・展示コーナー」では、実際にご自身の身体をチェ ックし、常日頃気になっていることを医師に質問している光景が多く みられました。

「がん対策の取組紹介コーナー」では、参加者が乳がん模型を触診し ていたり、がん患者サロンの話に真剣に耳を傾けていたりしている光 景がみられました。

来年も、より一層充実した内容で出展する予定ですので、多くの方 のお越しをお待ちしております。





〈エコー体験・展示コーナーの様子〉 (左から)福成副院長、西川講師



〈がん対策コーナーの様子〉

# 患者さんからのご意見・ご要望

日々患者さんよりいただきましたご意見で要望に関しましては、病院長及び関連する部署の責任者に報告 し、改善に努めております。

今までのご意見の中で多くいただいたものや最近のご意見、ご要望を中心に改善策を掲載させていただきま した。掲載されていない内容についても対応しておりますのでご了承ください。

今後もお気付きの点やご要望をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

#### ご意見・ご要望

#### <接遇・マナーについて>

個人情報保護と言いながらも、窓口で何度も 名前や生年月日を聞いてくるのが嫌なので、小 さめの声で言うと「もう少し大きな声で」と言 われました。

番号札を持っていても、名前を大きな声で呼 ばれ気分が悪いです。他の方法を考えてくださ い。

#### 回答・改善等

この度は不快な思いをおかけし申し訳ございませんでした。 当院では、患者間違えや保険証等の個人情報が記載されている 書類の渡し間違いを防止するため、お名前と生年月日を確認させ ていただいております。

周囲に気を配り実施するよう注意いたします。

患者間違え防止のため、引き続きご協力をお願いいたします。 貴重なご意見をありがとうございました。

他 3 件

### 〈運用・サービスについて〉

食事時間の配膳が8時40分と遅いです。 リハビリが9時のため時間がありません。

他7件

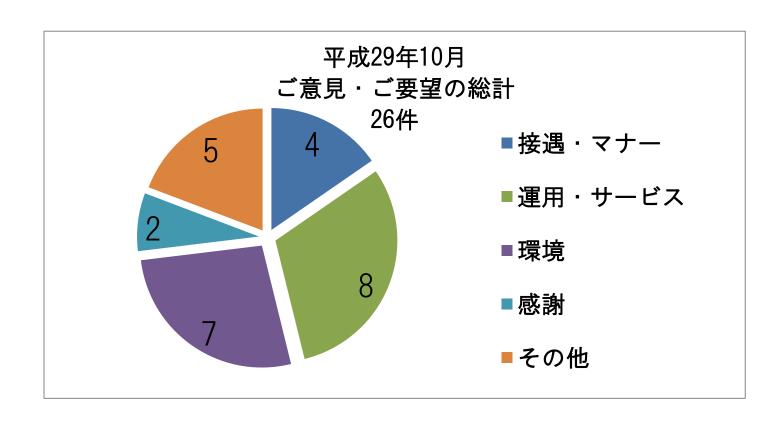
ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。

リハビリなどの予定が入っている方から、優先的に配膳を行っ ております。

しかし、病棟によっては朝食の配膳が8時30分前後となって いるのが現状です。

今後、朝食配膳時間など院内にて再度検討する方向とさせてい ただきます。

貴重なご意見をありがとうございました。



### 医師の配属・異動・退職

# 異動・退職医師

2017年12月

【附属施設へ】

・玉井 哲郎 (こどもセンター ⇒ 大学病院 小児科へ) (12月1日付)

【退職】

・齋藤 重男 (心臓カテーテル室) (12月2月付)

・釋尾 有樹子 (消化器センター) (12月31日付)

# 診療統計

### 前年同月比 ()内は1日平均

診療実日数 2016 年 10 月 (入院: 31 日·外来: 25 日)、2017 年 10 月 (入院: 31 日·外来: 25 日)

	入院患者数	外来患者数	救急搬送数	手術件数
2016年10月	19,149 人(617.7 人)	27,760 人(1,110.4 人)	397件(12.8件)	706件(35.3件)
2017年10月	18,793 人(606.2 人)	27,978人(1,119.1人)	450件(15.0件)	671 件(32.0 件)

### ~12月行事食について~

【ピラフ・骨付きローストチキン・コールスローサラダ・イチゴケーキ】 12月24日の行事食は、クリスマスプレートをご用意し、 チキンやケーキなどクリスマスをイメージした献立にいたします。

【年越しそば・天ぷら・お浸し・プチケーキ】

12月31日の行事食は、大晦日をイメージした献立にいたします。皆さまの1日も早いご快復を心よりお祈りしております。



昨年のイメージ図

#### ★編集後記★

寒さも本格的となり、風邪を引きやすい季節になってきたと思います。医薬品を取り扱っていると時折耳にするのが、風邪に対して抗生物質が欲しいという声です。しかし風邪の多く(主に上気道炎)はウイルスが原因の病気であり、細菌に効く抗生物質はターゲットが異なるため、一般的に風邪のときには不要です。まずは風邪を引かないようにしっかりと予防対策することが重要です。十分な栄養・睡眠をとることや、手洗い、防寒対策をしっかり行うことが効果的だと考えられています。また、ウイルス性疾患の中にはインフルエンザも含まれています。インフルエンザ対策としてはワクチンの予防接種が有効です。

皆さま、風邪の予防対策は出来ていますでしょうか?上手に予防して寒い季節を健康に乗り越えましょう。 〈薬局 川島 渉〉



北部病院だより 第114号

平成 29 年 12 月 1 日発行

発行責任者 門倉 光隆(昭和大学横浜市北部病院長)編集責任者 緒方 浩顕(広報委員会 委員長)発行 地域中核病院 昭和大学横浜市北部病院〒224-8503 横浜市都筑区茅ケ崎中央 35-1電話 045-949-7000(代表)

URL:http://www.showa-u.ac.jp/SUHY/index.html 北部病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』 がご覧いただけます。